



2026年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年3月17日

上場会社名 BRANU株式会社 上場取引所 東
 コード番号 460A URL https://branu.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 名富 達也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 宇都宮 久之 TEL 03 (5413) 4820
 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年10月期第1四半期の業績 (2025年11月1日～2026年1月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期第1四半期	545	-	22	-	4	-	2	-
2025年10月期第1四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期第1四半期	0.65	0.62
2025年10月期第1四半期	-	-

- (注) 1. 2025年10月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年10月期第1四半期の数値及び2025年10月期第1四半期並びに2026年10月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 当社株式は、2025年12月1日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2026年10月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新規上場日から2026年10月期第1四半期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年10月期第1四半期	1,601	867	54.2
2025年10月期	1,219	414	34.0

(参考) 自己資本 2026年10月期第1四半期 867百万円 2025年10月期 414百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2026年10月期	-	-	-	-	-
2026年10月期 (予想)	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年10月期の業績予想 (2025年11月1日～2026年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,800	31.9	395	19.2	378	15.1	261	8.0	58.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年10月期1Q	4,500,000株	2025年10月期	4,000,000株
② 期末自己株式数	2026年10月期1Q	-株	2025年10月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年10月期1Q	4,353,261株	2025年10月期1Q	-株

(注) 2025年10月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年10月期第1四半期の期中平均株式数は記載しておりません。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間における我が国経済は、企業収益の改善や設備投資の持ち直し、雇用・所得環境の改善等を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。株式市場においては、企業の資本効率向上への取り組みや業績拡大期待を背景に日経平均株価が上昇基調で推移するなど、投資環境は総じて堅調に推移いたしました。一方で、米国を中心とした国際的な地政学リスクの高まりや各国の金融政策動向、エネルギー価格・資源価格の変動等により、世界経済の先行きには不透明感が残る状況が続いております。

国内建設業界につきましては、都市部の再開発や老朽化したインフラの修繕需要などを背景として、建設需要の中長期的な拡大が見込まれている一方で、人手不足の深刻化や高齢化、資源価格高騰に伴う建設資材価格の上昇等により、業界全体の供給力および収益性は圧迫されております。このような状況のもと、生産性向上は喫緊の経営課題となっており、デジタルトランスフォーメーション(DX)による業務効率化および生産性向上に対するニーズは一層高まっております。

こうした環境の下、当社は「テクノロジーで建設業界をアップデートする。」をビジョンに掲げ、建設DXプラットフォーム事業を展開しております。当社は、建設企業、施主、求職者、建材提供者等、建設業界に関わる多様なステークホルダーをつなぐマッチングメディア「CAREECON」の運営および建設業向け統合型ビジネスツール「CAREECON Plus」の提供を通じて、建設業界の課題解決と価値創出に注力してまいりました。

当第1四半期累計期間において、当社は、建設DXプラットフォーム事業の拡大を軸に、プロダクトの機能強化および新たなインパウンドマーケティング施策による新規顧客開拓の基盤構築への投資、営業体制の強化を推進し、事業成長の加速に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間については、売上高は545,518千円、営業利益は22,755千円、経常利益は4,081千円、四半期純利益は2,818千円となりました。

なお、当社は建設DXプラットフォーム事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は1,601,558千円となり、前事業年度末に比べ382,389千円増加いたしました。主な要因は株式上場に伴う新株発行の払込等により現金及び預金が376,048千円増加、支店増床に伴い建物が14,559千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は733,900千円となり、前事業年度末に比べ71,228千円減少いたしました。主な要因は納税による未払法人税等の83,502千円の減少、未払消費税等の28,893千円の減少、及び、長期借入金の14,177千円の減少などがあった一方、未払金の増加が32,611千円あったことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は867,658千円となり、前事業年度末に比べ453,618千円増加いたしました。主な要因は株式上場に伴う新株発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ225,400千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年10月期の業績予想につきましては、2025年12月12日に公表した内容から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年10月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	786,171	1,162,219
売掛金	198,612	188,131
仕掛品	4,180	5,903
前払費用	56,932	53,180
その他	3,031	4,139
貸倒引当金	△6,734	△6,934
流動資産合計	1,042,193	1,406,640
固定資産		
有形固定資産		
建物	96,330	112,676
減価償却累計額	△48,983	△50,770
建物（純額）	47,347	61,906
工具、器具及び備品	35,691	42,013
減価償却累計額	△20,806	△22,989
工具、器具及び備品（純額）	14,885	19,024
有形固定資産合計	62,233	80,930
無形固定資産		
ソフトウェア	4,562	4,330
無形固定資産合計	4,562	4,330
投資その他の資産		
投資有価証券	9,811	9,639
繰延税金資産	27,101	27,101
敷金	72,649	72,323
その他	618	592
投資その他の資産合計	110,180	109,656
固定資産合計	176,975	194,918
資産合計	1,219,169	1,601,558
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,857	26,281
1年内返済予定の長期借入金	78,048	88,872
未払金	81,195	113,807
未払費用	64,126	73,371
未払法人税等	84,764	1,262
未払消費税等	47,973	19,080
契約負債	19,916	21,208
預り金	19,328	18,274
流動負債合計	419,211	362,158
固定負債		
長期借入金	375,971	361,793
退職給付引当金	3,750	3,750
資産除去債務	6,196	6,197
固定負債合計	385,917	371,741
負債合計	805,128	733,900
純資産の部		
株主資本		
資本金	71,030	296,430
資本剰余金	-	225,400
利益剰余金	343,010	345,828
株主資本合計	414,040	867,658
純資産合計	414,040	867,658
負債純資産合計	1,219,169	1,601,558

(2) 四半期損益計算書

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
売上高	545,518
売上原価	111,724
売上総利益	433,793
販売費及び一般管理費	411,038
営業利益	22,755
営業外収益	
その他	66
営業外収益合計	66
営業外費用	
上場関連費用	17,752
支払利息	816
その他	171
営業外費用合計	18,740
経常利益	4,081
税引前四半期純利益	4,081
法人税等	1,262
四半期純利益	2,818

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年12月1日付で東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり、2025年11月28日を払込期日とする公募(ブックビルディング方式)による普通株式500,000株の発行(発行価格980円、資本組入額450.8円)により、資本金及び資本剰余金はそれぞれ225,400千円増加しております。

この結果、当第1四半期会計期間末において、資本金が296,430千円、資本剰余金が225,400千円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は建設DXプラットフォーム事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間にかかる四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第1四半期累計期間にかかる減価償却費は次のとおりであります。

	当第1四半期累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
減価償却費	4,201千円